



TOWAIE CONTEMPORARY

世界で地域でよいことをしよう

地域社会で活動する世界中のロータリー会員の合言葉は、「世界でもっとよいことをしよう」。私たちは、地元に永続的な変化をもたらすために、人びとを結びつけることに力を注いでいます。毎年1回地域のクラブが集うIM・会員セミナー。情報を伝え、地域の課題や奉仕の理念を勉強しながら、親睦と知性を深めています。目指すのは、地域社会をもっと良くするために“ちから”をつなぐこと。詳しくはrotary.org/jaをご覧ください。

RID第2600地区東信第一グループ
ガバナー補佐 中野信之



千曲川ロータリークラブ

当クラブでは、次世代を担う地域の子どもたちが千曲川へ稚魚の放流体験により、自然との共生に伴う自然の恵みへの感謝の心と、より豊かな情操を育むため、毎年、地元の小学校児童と共に稚魚の放流事業を行っています。



軽井沢ロータリークラブ

毎年、3月と6月に軽井沢高校とグアム島の高校から選抜された生徒がホームステイしながら文化交流をする「グアム相互交換学生事業」も今年で50周年を迎える事となりました。山と海、言葉や習慣と違いを知る中で生徒たちは戸惑いながら互いに尊重し合う体験をします。軽井沢とグアムのロータリーメンバーが長年に渡り、継続している事業です。



小諸ロータリークラブ

「アレチウリ駆除の会」に協力して、織矢川周辺のアレチウリ駆除を行いました。毎年駆除しなければならず、人数も必要との事から、今後も協力ていきたいと考えています。継続事業としてガールスカウトと小諸市動物園への協力支援を行っています。



小諸浅間ロータリークラブ

小諸市飯綱山公園のさくら木植樹の世話をしています。下草刈り作業を年2回行っています。小諸高校音楽科に楽器等の奉仕をしています。ガールスカウト長野県第17団への支援や八幡宮八朔相撲に毎年化粧まわし贈呈、土俵作りなどで支援しています。



地域社会への貢献。

佐久地域には8つのクラブがあり、わたしたちの暮らす地域の向上に向け、様々な奉仕や支援に取り組んでいます。

南佐久ロータリークラブ

1992年から3年かけ、約100本の桜を植樹し27年を迎えます。毎年、小海地域支援センターひまわりの皆さんとゴミ拾い、下草、ツル等の除去を行い、おいしい昼食を楽しみにしています。並木通りは小海高校の通学路で、桜の時季は老若男女多くの方に楽しんでいただいている。



佐久ロータリークラブ

佐久大学人間福祉学部新設にあたり、校門に太陽光発電型LED照明灯を設置。学生の夜間の通路照明や防犯灯での安全安心の役目を果たしました。また、災害時は佐久大学が指定避難所であることから、市民が避難する誘導灯の役割を有した環境整備を行いました。



佐久コスマスロータリークラブ

健康寿命の延伸を目指して『歩行ケア』を継続的に実施しています。昨年10月コロナ対策のもと長野県立武道館にて(一社)歩行ケア協会と共に長野県阿部知事、佐久市柳田市長にもお話を頂き、歩行計測と改善運動の市民セミナーを開催、多数のご参加を頂き大変好評でした。



蓼科ロータリークラブ

ロータリー奉仕デー・オープン例会開催! 「蓼科・建設連合会クリーンキャンペーン」蓼科高等学校生徒・先生、役場職員総勢67名の参加の下、共に行動することの喜びを感じながら、蓼科科学を学び、地域での活動を更に継続することを約束致しました。

